

リスク機会類型		小分類	リスク・機会と影響	影響度	時間軸	対応策
移行リスク	政策・法規制	GHG排出に関する規制の強化	炭素税導入および炭素価格高騰に伴うコスト増加	中	中-長期	・化石燃料削減のための、設備の電化によるスコープ1の削減（EV導入等） ・空調設備更新に際して省エネ設備の導入
			省エネルギー規制の強化によるコスト増加	中	中-長期	・再生可能エネルギー由来の電力採用によるスコープ2の削減 ・営業所のZEB化推進 ・ブルーカーボンへの取組み検討
	技術	既存製品/サービスの低炭素オプションへの置換	製造工程の脱炭素化に係る設備投資コスト増加	中	中-長期	・化石燃料削減のための、設備の電化によるスコープ1の削減（EV導入等） ・空調設備更新に際して省エネ設備の導入 ・再生可能エネルギー由来の電力採用によるスコープ2の削減
			脱炭素製品の研究開発のためのコスト増加	小	中期	・船の効率的な航海に寄与する自動航行技術への研究開発 ・ブルーカーボンへの取組み検討
		新規技術への投資の失敗	新技術へ投資しないことによる競合他社に先行を許すに伴う売上機会の減少	大	中-長期	・船の効率的な航海に寄与する自動航行技術への研究開発 ・ブルーカーボンへの取組み検討
	市場	原材料コストの高騰	資源価格の高騰に伴う製品原材料の仕入コスト増加	大	中-長期	・環境配慮設計の更なる推進
評判	ステークホルダーの不安増大、またはマイナスのフィードバック	気候変動対応が不十分な場合、投資家・金融機関からの評判低下し、株価下落および資金調達コストが増加	小	中-長期	・環境配慮設計等の適切な開示 ・ブランディング活動を通じた啓蒙活動	
急性リスク	急性リスク	サイクロン、洪水などの異常気象の激甚化	異常気象による資産の毀損による損失(=直接損害)	小	中-長期	・工場や営業所の水害リスクの調査や適切な保険手配 ・BCP（事業継続計画）の見直し、定期的な訓練
			異常気象による自社拠点の稼働停止による売上減少(=間接損害)	小	中-長期	・工場や営業所の水害リスクの調査や適切な保険手配 ・BCP（事業継続計画）の見直し、定期的な訓練
			異常気象によるサプライチェーン分断に伴う操業停止(=間接損害)、代替調達コストの増加	大	中-長期	・サプライヤーとの気候変動対応に対するパートナーシップの構築 ・サプライチェーンのBCP策定状況の確認
	慢性リスク	降雨パターンの変化、気象パターンの極端な変動性	海洋環境の変化による漁業マーケットの縮小に伴う売上減少	中	中-長期	・海洋資源保護に寄与する漁労機器の研究開発 ・育てる漁業としての養殖事業者に向けた支援機器の研究開発
		平均気温の上昇	異常気象による自社拠点の電力コスト増加、従業員の健康管理コストの増加	小	中-長期	・空調設備更新に際して省エネ設備の導入
機会	資源の効率	効率的な輸送手段の使用	エネルギーの消費量削減、効率化に伴う操業コストの低減	大	中期	・船の効率的な航海に寄与する自動航行技術への研究開発
	エネルギー源	新規技術の利用	省エネ技術向上による製造コストの低減	中	中-長期	・環境配慮設計の推進による使用部材点数の削減、再生材の採用 ・開発時における設計材料コストの削減
	製品及びサービス	低排出商品およびサービスの開発および/または拡張	低排出商品の市場拡大に伴う関連製品の売上増加	小	中-長期	・環境配慮設計の推進
	市場	新しい市場へのアクセス	気候変動関連の新規ビジネス・市場への参入による売上・収益性増加	大	中-長期	・自律航行、養殖支援、風力発電支援等の研究開発及び事業開発の推進
	レジリエンス	資源の代替/多様化	海洋環境へ変化により漁場の生育条件が改善し、市場拡大に伴う売上増加	中	長期	・気候変動に伴う顧客要求の変化に応じた営業活動、適切なキャッチアップ